

I 公民館の充実発展に関する事業

【公民館研究集会・大会等の開催】

公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図ることを目的として、「全国公民館研究集会」を日本青年館（東京都新宿区）で実施した。全国の公民館に勤務する職員等を募り、地域社会の現代的課題への対応などのテーマで討議および有識者の講演等を行い、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。

《今年の開催実績／全国公民館研究集会》

地区	会期	主会場	参加者数
全国	11/1～2	東京都新宿区	1,420 人

【全国公民館セミナーの開催】

各都道府県を代表する公民館長を中心に 106 名が参加。今年度は以下に記載したプログラムで実施。公民館の機能充実に必要なことを習得し、各地域の公民館の活動にフィードバックすることで、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。

テ ー マ／新しい公民館像をさぐる

開催期日／平成 31 年 1 月 30～2 月 1 日

開催場所／国立オリンピック記念青少年総合センター

参加人数／106 名

総合司会／バーゲンセール（オスカープロモーション）

《プログラム内容》

トークセッション

「もっと人が集まる公民館を！」

牧野 篤（東京大学大学院 教育学研究科教授）

出野紀子（コミュニティデザイナー）

「公民館の可能性とグローバル化」

牧野 篤（東京大学大学院 教育学研究科教授）

南信乃介（那覇市繁多川公民館長）

「これからの公民館のありかた」

牧野 篤（東京大学大学院 教育学研究科教授）

中野理美（文部科学省 総合教育政策局 地域学習推進課長）

集中講義 1 & 2

「公民館を地域づくりの基盤に」

牧野 篤（東京大学大学院教育学研究科教授）

ワークショップ

「人が集まりたくなる公民館運営のしかた」

高橋由和（NPO 法人きらりよしじまネットワーク事務局長）

特別企画 「オスカーお笑いライブ」

《出演者》

ぺこば、バーゲンセール、キンカ、プーケットマーケット

パネルディスカッション

「優良公民館に学ぶ！『人が集まる』公民館運営」

《コーディネーター》

バーゲンセール（オスカープロモーション）

《パネリスト／優良公民館最優秀館より》

田中典子（福井県・福井市社北公民館主事）

河内ひとみ（広島県・大竹市玖波公民館職員）

宮城 潤（沖縄県・那覇市若狭公民館館長）

【相談助言・情報発信・連携協力事業の実施】

①相談助言・情報発信

日々の公民館活動のなかで「社会教育法上の適否」や「トラブル回避の方法」「活動事例」「公民館の評価」などを情報発信するとともに個別の照会に対し、電話やインターネットを活用した助言を行った。また、各地の公民館で実施する研修会の開催にあたって、講師派遣の相談対応、運営に役立つ情報提供などを適宜行い、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。

②国・地方公共団体・社会教育団体・機関等との連携協力

社会教育団体振興協議会の運営を通じて実施される情報交換及び情報発信、より多くの協力者を求めて、国内における社会教育に関する理解を深めるための新規の加入促進を行うとともに、全国の公民館の活動推進に資するために、公民館施設活用の促進について、積極的な働きかけを行った。

【地域活動支援事業の実施】

都道府県公連で実施している研修などに対して支援をするとともに、その活動状況を発信することによって公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。
・各都道府県公連 112 事業に対して 8,164,267 円を助成。

【公民館広報推進事業の実施】

公民館の広報活動の事例を収集・評価を行い、優良なコンテンツを表彰することによって、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図る事業として、今年度は公民館報の活動についてコンクールを行った。

今年度を実施したコンクールの結果は以下のとおり。

（「第7回全国公民館報コンクール」の結果一覧）

種類	受賞館報
最優秀賞	・ 広報わかさ（那覇市若狭公民館／沖縄県）
優秀賞	・ 萩市須佐地域公民館だより（萩市須佐公民館／山口県） ・ ふるさとだより よしき（山口市吉敷地域交流センター／山口県） ・ ～わたしたちのまち～太田南（高松市太田南地区コミュニティセンター／香川県）
優良賞	・ 地域情報誌 和合（庄内町余目第四公民館／山形県） ・ 公民館報 いいづな（飯綱町公民館／長野県） ・ たわらやま村民塾（長門市俵山公民館／山口県）
特別賞	・ 筆甫ふるさとだより（丸森町筆甫まちづくりセンター／宮城県） ・ やまなみ（飯田市南信濃公民館／長野県） ・ ふじみ町公民館報（富士見町公民館／長野県） ・ 出西コミュニティセンターだより（出雲市出西コミュニティセンター／島根県） ・ 地域広報誌 まるごと陶（山口市陶地域交流センター／山口県）
奨励賞	・ 公民館報 たな（相模原市田名公民館／神奈川県） ・ 公民館報 こもろ（小諸市公民館／長野県） ・ 館報 まつかわ（松川町中央公民館／長野県） ・ 長門中央公民館だより そうぞうながと（長門市中央公民館／山口県） ・ 黒井公民館だより くろいほっと通信（下関市黒井公民館／山口県） ・ 長糸公民館だより（糸島市長糸公民館／福岡県）

【「月刊公民館」の発行】

公民館の運営に参考になる特集テーマで、地域社会の取組や専門家の論考などを紹介した「月刊公民館」を発行し、これを広く供することで公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図ってきた。今年度は以下の特集を組み発行した。

（月刊公民館特集テーマ一覧／通巻 731～742 号）

4月号	公民館入門ガイド（上）
5月号	公民館入門ガイド（下）
6月号	これからの公民館（上）
7月号	これからの公民館（下）

8月号	失敗をチャンスに変える事例集
9月号	成功へ導く失敗から学んだヒント
10月号	子ども・若者の居場所づくり
11月号	公民館の防災力を高めよう
12月号	人が集まる公民館づくり
1月号	第40回全国公民館研究集会東京大会（上）
2月号	第40回全国公民館研究集会東京大会（下）
3月号	第7回館報コンクール結果報告

【専門資料の発行】

公民館活動を行ううえで必要になる専門資料を発行し、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。今年度は本連合会で作成した「新訂公民館における災害対策ハンドブック」、「公民館必携 平成29年版」、「新訂よくわかる公民館のしごと」を出版社を通じて継続発行した。

【優良公民館職員等表彰事業】

他の模範となるような優良な実績を有する公民館職員を表彰すること及び「優良公民館表彰」で文部科学大臣表彰を受賞した公民館に、記念の楯を贈呈すること、『月刊公民館』でその活動を紹介することで公民館関係者の意欲を触発し、力量の向上を促すことによつて、公民館機能を向上させることをもって地域社会の健全な発展を図った。

今年度は以下のとおりの表彰を実施した。

《優良公民館表彰及び優良職員表彰実績》

優良公民館職員表彰	15名を表彰した。
優良公民館表彰	65館（うち1館が最優秀館、4館が優秀館）の受賞館に記念の楯を贈呈し、『月刊公民館』で活動を紹介した。 【最優秀館】 広島市古田公民館（広島県広島市） 【優秀館】 越前市岡本公民館（福井県越前市） 福井市清水西公民館（福井県福井市） 倉吉市上北条公民館（鳥取県倉吉市） 廿日市市串戸市民センター（広島県廿日市市）

Ⅱ 公民館総合補償制度に関する事業

【見舞金制度事業の運営】

公民館総合補償制度のなかで運営し、健全な制度運営と適切な支払いに努め、以下の弔慰金及び見舞金の支払いを行った。また、剰余金の一部を公益目的事業等の財源に充てた。

《見舞金制度支払実績一覧》

種類		件数	支払金額	
行事傷害	急性疾病死亡弔慰金	17件	1,700,000円	(117件) 7,602,000円
	急性疾病入院見舞金	45件	2,632,000円	
	特定災害見舞金	55件	3,270,000円	
職員災害	職員死亡弔慰金	14件	1,400,000円	(150件) 8,368,000円
	職員入院見舞金	136件	6,968,000円	
合計		267件	15,970,000円	15,970,000円

【災害補償保険等に係る集金事務に関する事業】

公民館総合補償制度の運営にあたり、保険会社との間で集金事務委託契約を締結し、制度掛金のうち保険料（団体災害補償保険等の保険料）相当部分の集金業務を、請負事業として実施した。当該事業で得られた利益は、公益目的事業の財源に充てた。

Ⅲ その他の事業

【永年勤続職員表彰、功労者表彰及び公連勤続職員表彰の実施】

公民館において長年勤務し、一定の成果をあげた職員を表彰し、立場を同じくする公民館職員への励みとし、同時によき模範となることにより、公民館職員の意欲を触発し、力量の向上を促すことで、公民館機能が向上することをねらって永年勤続職員表彰を行った。

また、都道府県公連における活動の活性化は、本会の目的の達成はもちろん、本会の根幹にかかわるため極めて重要視している。都道府県公連に対して功労があった役職員を表彰することにより、その労をねぎらい、連帯意識の向上に資するために各種表彰を行った。

今年度の表彰実績は以下のとおり。

《永年勤続職員表彰、功労者表彰、公連勤続職員表彰実績》

種類	人数
永年勤続職員表彰	193名
功労者表彰	4名
公連勤続職員表彰	2名